

災害情報を多言語で提供! 「あんしんネットワーク119」について

最新の災害情報が届く
あんしんネットワーク119
鹿児島市消防局メールサービス
好評配信中!

鹿児島市消防局 情報管理課
099-222-0119
shirei@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市消防局 安心メール
www.city.kagoshima.lg.jp/kurashi/boosa/shoubokuyoku

あんしんネットワーク119
災害情報をメールで受け取れます

You can receive disaster information by e-mail.

您可以通过电子邮件接收灾害信息。

您可以通过电子邮件接收灾害资讯。

새해정보를 메일로 받아볼 수 있습니다.

Bạn có thể nhận thông tin về thảm họa qua email.

※QRコードから空メールを送信してください。

登録団体紹介

鹿児島キラキラ会

社交ダンスやピラティスなどの運動や心身の健康管理を通して、自分を見つめて、ケアして、可能性をさらに引き出し、キラキラと輝いた生き方をサポートします。また、個の繋がりを深めて、教育機関、行政機関、民間団体、医療機関などと連携しながら、地域社会の活性化、および社交ダンスを異文化コミュニケーションのツールとして活用することで国際化をサポートすることを目的としています。

▲社交ダンスでコミュニケーションのワークショップ ▲中洲小児童クラブで英語で社交ダンス体験会

主な活動

- サンエールフェスタにてコミュニケーション、セルフケアなどのワークショップ
- こども園にて「英語で社交ダンス」(スケジュール(クラス体験可))
- ピラティス:火曜:6:30PM、水曜:2:00PM、土曜:7:30PM
- 社交ダンス:土曜:6:30PM

皆さん一言

英語でのコミュニケーション、ダンスやセルフケアに興味のある方、国際的な感覚で人生を探索、謳歌したい方、一緒に楽しみましょう。

連絡先
〒890-0055 鹿児島市上荒田町23-16 2F (アストリア ジャパン 大野まで)
TEL: 050-6874-2138
Email: astoriaJPstudio@gmail.com
Instagram ID: AstoriaJapan

かごしま国際交流センターの登録団体を紹介します!

鹿児島韓国研究会

会員の韓国に対する理解の総合的な向上・日韓の民間交流の発展に寄与することを目的として設立しました。

▲ソウル市津院寺のテンプルステイ ▲泗川茶會会との交流(韓国茶道講習会にて)

主な活動

- 研究会 年4回(2月・5月・7月・11月実施)
- 韓国の歴史・文化・政治・日韓関係等に関する報告を聞き、討議する。
- 「韓国の新聞を読む会」
- 韓国の新聞記事の中で、現在の韓国のイシューになっている問題や歴史・文化等に関するものを選んで講読。毎月2回実施。
- 韓国への調査旅行
- 交流協定を結んでいる韓国泗川市「茶會会」との交流
- 「会報」作成・配布

皆さん一言

韓国を知り、楽しみ、学びながら交流しています。多様な活動を継続的に行っていますので是非ご参加ください。

連絡先
〒890-0084 鹿児島市都元町25-10-802
TEL: 090-1813-5277
Email: kazue92281@gmail.com
https://kagoshima-korea.com/

講座・イベントカレンダー

2021年 7月 9月

参加をご希望の方は、Eメール・FAX・郵送等で(電話でのお申し込みはできません。)
1.イベント名 2.住所・〒 3.参加者全員の氏名(ふりがな) 4.電話番号を書いてください。
※場所は全て「かごしま国際交流センター」

7月 生活情報勉強会

- 内容: 鹿児島市のゴミ出しルールを学んだり、My箸袋を作製
- 対象: 市内に住むか通勤・通学されている外国人の方20名(超えたら抽選)
- 日時: 7月17日(土) 13:30~16:00
- 参加料: 無料
- 定員: 20名程度(超えたら抽選)

7月 インドネシア語おしゃべり会

- 内容: インドネシアの方を対象に、インドネシア語を使って情報交換のためのイベント
- 対象: 市内在住のインドネシア人の方、インドネシア在住のインドネシア人の方
- 日時: 7月22日(木・祝)13:00~15:00
- 参加料: 無料
- 定員: 30名程度(超えたら抽選)
- 申込期限: 7月15日(木)

7月 留学生から教わるベトナム文化ツアー

- 内容: ベトナム人留学生がベトナムの観光や食文化等について紹介
- 対象: 市内に住むか通勤・通学する人20名(超えたら抽選)
- 日時: 7月25日(日) 13:30~15:00
- 参加料: 300円
- 定員: 20名程度(超えたら抽選)
- 申込期限: 7月15日(木)

8~10月 日本語支援(プロジェクトワーク)

- 内容: 日本人と在住外国人のグループによる日本語支援
- 対象: 市内に通勤・通学する方と在住外国人 ※日常会話初級程度
- 日時: 8月4日(水)~10月6日(水)全10回 13:30~15:30
- 参加料: 無料
- 定員: 日本人、在住外国人各8名(超えたら抽選)
- 申込期限: 7月23日(金)

8~11月 世界の台所⑤~⑧

- 内容: 外国人講師による自国の料理と文化を紹介する講座
⑤ブルガリア ⑥韓国語で韓国料理
⑦アルゼンチン ⑧中国(薬膳料理)
- 対象: 市内に住むか通勤・通学する中学生以上の人(⑥は韓国語での講座が理解できる人)
- 日時: 日曜日の10:30-13:50
⑤8月29日 ⑥9月26日
⑦10月24日 ⑧11月28日
- 参加料: 1,000円(学生500円)
- 定員: 各回8名(超えたら抽選)
- 申込期限: 8月13日(金)
- その他: ⑤から⑧のうち、希望の講座を選んでご記入ください(希望順に3つまで可)

9月 災害時外国人通訳ボランティア研修会&制度説明会

- 内容: 災害が起きた際に、外国人を支援するボランティアとしての役割やスキルなどについて勉強する研修会。ボランティア制度についての説明・登録も有
- 対象: 災害時通訳ボランティアに興味がある人 定員30名
- 日時: 9月19日(日) 13:30~15:00
- 参加料: 無料
- 定員: 30名程度(超えたら抽選)
- 申込期限: 9月4日(土)

9月 ボランティア勉強会「やさしいにほんご」

- 内容: ボランティア活動者が外国人住民に接するときに必要な「やさしいにほんご」について学ぶ会
- 対象: 国際交流・多文化共生ボランティア活動者、又は興味がある人
- 日時: 9月19日(日) 10:00~12:30
- 参加料: 無料
- 定員: 30名程度(超えたら抽選)
- 申込期限: 9月4日(土)

賛助会員募集! ~市民の皆さまによって支えられています~
鹿児島市国際交流財団は、多くの市民の皆さまによって支えられています。鹿児島市国際交流財団の活動に賛同して下さる賛助会員の皆さまを募集しています。

会員特典

- 各種イベントへの優先案内及び参加料金の割引
- 会報誌の送付や国際交流に関する情報の提供
- 財団ホームページでのバナー広告掲載(団体会員のみ)

年会費

- 個人会員(1口) 1,000円
- 家族会員及び10月以降加入の会員は500円
- 団体会員(1口) 10,000円から

入会資格

- 当財団の目的(国際交流等)に賛同し、後援する個人または団体

申込方法

当財団事務局で受け付けております。申請書はホームページでもダウンロードできますので、記入の上、郵送等によりお送りください。また、希望者には申込書を送付いたします。どうぞお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団

鹿児島市国際交流財団は、市民主体の幅広い国際交流活動を促進することにより、国際相互理解を深め国際協力意識の高揚を図るとともに、地域の多文化共生を推進し、国際都市鹿児島市の発展に寄与することを目的としています。



〒892-0846 鹿児島市加治屋町19番18号 TEL (099) 226-5931
FAX (099) 239-9258 E-mail: kokusai@kiex.jp HP: http://www.kiex.jp
【開館時間】9:00~21:00(日曜日及び祝日は9:00~17:00)
【休館日】月曜日(祝日と重なる場合はその翌平日)・年末年始(12月29日~1月3日)

KIEX なび

鹿児島市国際交流だより VOL.29 2021.7

※KIEXとは、公益財団法人 鹿児島市国際交流財団の英語表記Kagoshima International Exchange Foundationの略称です。

イベントレポート Event Report

- 日本語支援(プロジェクトワーク)
- オーストラリア文化語学講座
- 在住外国人未来デザインミーティング
- 命を守る勉強会①②
- マスクストラップでオシャレに韓国withコロナ
- KIEX在住外国人ミーティング
- 世界の台所 ①日本 ②南アフリカ
- ゆかた・いけばな教室



国際交流の推進
市民と外国人の親善・交流を深めよう!

国際理解の推進
市民と在住外国人にお互いのことをもっと知ってもらおう!

国際協力の推進
市民による国際協力・貢献活動を支援します!

多文化共生の地域づくりの推進
市民と在住外国人が共に生きていく地域づくりを支援します!



EVENT REPORT イベントレポート

日本語支援(プロジェクトワーク)

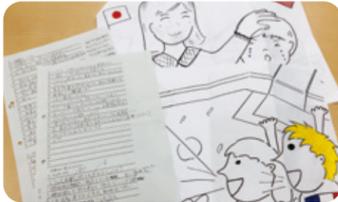
開催日 1月19日～3月23日 毎週火曜日 全10回
場所 かがしま国際交流センター **参加者数** 延べ86名

令和2年度から初めての試みとして、日本語支援(プロジェクトワーク)を実施しました。プロジェクトワークとは、日本人と在住外国人のグループが、身近な課題をテーマに、作品を完成させる過程において在住外国人の4技能(聞く・話す・読む・書く)の総合的なスキルアップの手助けをするものです。

有隣館代表の上迫氏、日本語教師の安田氏のコーディネートのもと、「異文化を知ろう!」をテーマに、全10回の講座がスタート。講座の中では、各参加者が異文化体験を話し合う中で、特に驚いたこと・悲しかったこと等を日本語でシナリオ化。それを基に、クイズ形式で脚本を作成。脚本完成後は、参加者の皆さんが演技やナレーション等をそれぞれ担当し、動画として作品を完成させ、講座最終回では、作品発表会を行いました。作品を完成させる過程において、日本語支援を行うと同時に、楽しみながら日本語、日本文化、及び異文化への理解を深めることができました。

作品はYouTubeにアップしていますので、ぜひご覧ください!

前編 ▶ <https://www.youtube.com/watch?v=98PYcomj5quU&t=520s>
後編 ▶ https://www.youtube.com/watch?v=4I_9B87J_AA&t=475s



オーストラリア文化・語学講座 (中級)

開催日 1月27日～3月3日 毎週水曜 全6回
場所 かがしま国際交流センター **参加者数** 延べ116名

英語でオーストラリアの文化を学ぶ、オーストラリア文化・語学講座(中級)を開催しました。講師は、鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)でオーストラリア出身のネイザン・タルボット氏。オーストラリアの歴史や人口構成から、移民や言語と文化の関係などグローバルな話題まで、様々なテーマをピックアップ。グループディスカッションの時間をたっぷり確保し、英語を聴く・話すことに重きをおきました。幅広い年代の方々に受講していただき、「日頃の生活の中では絶対会わない人たちと、日常でほぼ使わない英語を使ってコミュニケーションすることはとても刺激になった」「対話力の向上につながるような知識を学びたい」といった声をいただきました!



在住外国人未来デザインミーティング

開催日 3月13日(土)
場所 かがしま国際交流センター **参加者数** 25名

鹿児島市の次期総合計画の策定に向け、市主催の「在住外国人未来デザインミーティング」が行われました。13ヶ国もの国籍の人々が集まり、活発な議論が交わされました。

まず、鹿児島市から総合計画や基本構想の概要について説明がありました。その後、①留学生②働いている方③子育て中の方や退職者の方の3グループに分かれて、NPO法人若者・留学生サポートステーション響のファシリテートのもと、意見交換を行いました。「多言語での就職支援が必要」「交通アプリの英語版があればいい」等、様々な意見が飛び交い、鹿児島市の目指す地域産業の活性化や、交通環境の充実を実現させるためには、在住外国人への配慮が必要ということが分かりました。

今回のイベントを一つのきっかけとして、在住外国人の方が市民の一員として、より一層生き生きと暮らせる鹿児島市になればと思います!



命を守る勉強会

外国人住民の皆さんが鹿児島市で安全に暮らす上で必要な防災意識を啓発することを目的とした出前講座「命を守る勉強会」を実施しました。

【第1回】開催日 4月14日(水)
場所 鹿児島大学(録画したものをZOOMで流す)
参加者数 23名

鹿児島大学2021年度新入学の留学生の皆さんに、ZOOMで、鹿児島で起こりうる自然災害とその対処法、災害情報を得る方法について紹介しました。



【第2回】開催日 4月16日(金)
場所 原田学園キャリアデザイン専門学校
参加者数 8名

同専門学校日本語科の留学生等の皆さんに、鹿児島で起こりうる自然災害とその対処法、災害情報を得る方法と災害時にSNSで流れるデマ情報への注意についてお話しした後、演習として防災ノート作成、備蓄・防災グッズ作り、非常食体験を行い、防災への意識と知識を学んでいただきました。

マスクストラップでオシャレに韓流 with コロナ

開催日 4月18日(日)
場所 かがしま国際交流センター **参加者数** 28名

お隣の国である韓国を身近に感じてもらうために、鹿児島市国際交流アドバイザー(CIR)の李氏による文化講座を開催しました。今回のテーマは、コロナ禍の中で韓国では広く使われているマスクストラップを、韓国の伝統結びである「メドゥップ」で作りながら、それにもつわるお話を紹介しました。

韓国では、食事などでマスクをしばらく外す際に、ひもを使って首にぶら下げるのが主流だそうです。まるでメガネ紐のようですね! そのマスク紐、マスクストラップを講師が韓国伝統スタイルの結び方で作るのを見ながら参加者の皆さんも直接挑戦してみました。最初のコツをつかむまでが—苦労でしたが、そのうち慣れた手際で皆さんマイ・マスクストラップを作りました。

自分で作ったマスクストラップを試してみながら、講師が紹介する美しいメドゥップの世界やコロナ禍の韓国情報について耳を傾けました。参加者の皆さんは、コロナで中々海外に行けない日々が続く中、少しでも韓国に触れられた1日になったようです。



KIEX在住外国人ミーティング

開催日 5月8日(土)
場所 かがしま国際交流センター **参加者数** 10団体 16名

市内在住の外国人コミュニティをまとめている方々を中心に声をかけて、財団としては初めて在住外国人ミーティングを開催しました。

言葉の壁がある外国人は、災害時などいざという時に苦境に陥りやすいので、緊急情報については、正確な情報を一刻も早く得ることが重要です。ここでポイントになるのが「情報を得る」ということで、いかに早く多言語での情報が発信できたとしても、誰もそれを見なければ意味のないことになってしまいます。

今回は外国人のコミュニティやグループの中で主に情報を伝達する側の方々に集まっていたため、情報伝達や日常生活相談に関する貴重な意見を出していただきました。

ミーティング内での意見より

- ・それぞれの国などのコミュニティによって情報伝達手段(使用するSNS等)は違うので、このようなミーティングなどで連携して、効果的に情報を発信できればいいと思います。
- ・普段から興味を持ってもらうためには、ただ緊急情報などを流すだけではなく、例えばグルメ情報などの興味を持ってもらう情報もあった方がいいと思います。
- ・言葉の壁や生活に慣れていないことなどで情報が得にくい外国人に情報を届けるには、いかに情報を発信する側からつながっていくか?ということが大切だと思います。その意味ではこのミーティングのように、連携を深める場合は重要だと思います。



世界の台所

【第1回】日本「春野菜を使った家庭料理(ハラル・ベジタリアン対応)」

開催日 4月25日(日)
場所 かがしま国際交流センター
参加者数 9名

世界各国の家庭の台所を訪ねるように異文化を体験する「世界の台所」。第1回目は鹿児島在住の外国人住民の皆さんに日本の台所を体験していただきました。講師に森岡伸安氏をお迎えし、旬の春野菜を使った三品(「菜の花と筍胡麻和え」、「茄子と南瓜と豆腐の味噌炒め」、「味噌汁」)と美味しいご飯の炊き方、日本の出汁文化の紹介と美味しい出汁の取り方などを楽しく美味しく学んでいただきました。



【第2回】南アフリカ共和国「(高校生対象)英語で南アフリカ料理」

開催日 5月16日(日)
場所 かがしま国際交流センター
参加者数 8名

第2回目は高校生の皆さんに南アフリカの台所を体験していただきました。南アフリカ出身のニコールさんに、自国を代表するお菓子「Malva Pudding(マルバ・プディング)」作りと文化等の紹介(講話)を英語のみで行っていただきました。

アンケート

・(第1回) 今まで自分流で日本料理を作ってきましたが、今日は正しい作り方を知り、日常の料理で作っていきたいと思います。そして、習った新しいメニューも作ってみます。違う国々の方との新しい出会いもあり楽しい時間でした。

・(第2回) 英語だけの授業ということで緊張して参加したが、講師による説明も丁寧で、英語が苦手な自分でも理解できた。文化の紹介も分かりやすく、質問もしやすい空気感で、気持ちよく学ぶことができた。南アフリカの高校生の生活についての話が興味深かった。



ゆかた・いけばな教室 YUKATA&IKEBANA ~Japanese Culture Experience~



開催日 5月9日(日)、5月16日(日)、5月22日(土)
場所 かがしま国際交流センター **参加者数** 30名

平年より早く梅雨入りした5月、3回にわたって「ゆかた・いけばな教室/YUKATA&IKEBANA ~Japanese Culture Experience~」を開催しました。外国人の方々に日本文化への理解を深めてもらうことが目的です。生け花の講師には川邊佳乃先生をお迎えし、浴衣の着付けには鹿児島県美容専門学校の方々のご協力をいただきました。

まずは好みの浴衣と帯を選んでもらい、着付けを行いました。みなさんが浴衣姿になると場所パツと華やかになり、ますます雰囲気盛り上がりしました。

そして生け花体験。川邊先生から、生け花についてのレクチャーを受けた後、実際にお花を生けていきます。ひとつひとつの花と向き合いながら、高さ・向きを工夫して生けていく作業は、とても楽しそうでした。ガラスの器とシルバーのワイヤーで作られた土台に生けられたお花はとても涼しげで、和の心を感じられました。その後、先生がひとりひとりの作品を見て、作品への思いを聞き取り、アクセントを加えて完成となりました。

参加者の方々からは、「美の価値観を知ることができた」「授業と普段の生活だけでは知ることができないことを学んだ」「浴衣を着れて嬉しかった」といった声をいただきました!